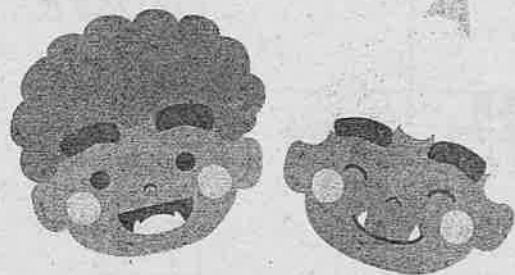


校長室だより

12月号

☆朝礼で友だちについて話をしました。

ある村の近くに赤鬼が住んでおり、その赤鬼は、村人と仲良くしたいと思っていました。しかし、その風貌から村人は怖がってなかなか仲良くなれません。そのことを友だちの青鬼に相談すると「ぼくが村人に悪さをするから、君が僕をやっつけるんだ、そうしたら村人は君がいい鬼だとわかり、心を開いてくれるだろう。」



と提案します。そうして、2頭の鬼は行動に移します。作戦は成功し、赤鬼は願いどおり、村人ととても良い関係となりました。しばらくして、赤鬼は、青鬼のことが気になり、青鬼の住んでいる山を訪ねます。家の前に来ると扉に張り紙がしてあります。「僕と仲良くしていることが村人にばれると村人は再び心を閉ざしてしまう。心優しい君のことだから、きっと僕に会いに来るだろう。それでは、いけないので、僕は遠くに行きます。さようなら」ということが書かれていました。そこで、赤鬼は、大切な友だちを失ったことに悲しみ、わんわんと大泣きします。

「泣いた赤鬼」の話を読み、当時、小学生の私は、主人公の赤鬼に

なれても、青鬼にはなれないと思いました。また、赤鬼の性格や行動まで理解し、友だちのため自己犠牲をためらわない姿勢に心を打たれたのを今でも覚えています。(私は、今はなれなくてもいつか青鬼のようになりたいとあこがれました。しかし、恥ずかしながら、未だに、青鬼のようには・・・)

上記の話をし、本当の友だちってどんなものか深く考えてほしい。11月は、読書推進期間です。たくさんの本を読み、友だちについてよく考えてほしいと伝えました。

☆クリーンキャンペーン

11月17日(金)の午後、加賀田中学校の生徒と石仏小学校の児童が協力して、学校周りの清掃をしました。中学生と小学生よく話をし、行動できていました。とても優しく接して児童のたわいのない話にも丁寧答えてくれていました。小学生はきっとあんな中学生になりたいと思ったことでしょう。とてもいい時間となりました。



地域、CS、PTAの方々に来ていただき、作業を一緒にしていただきました。いつもありがとうございます。

(加賀田小学校も一緒にはできませんが、同時期に作業しています。)

☆惣代での間伐体験

5年生が11月20日(月)に清水方面の惣代で、間伐体験を行いました。森林ボランティアのトモロスさんのみなさんのご指導の下、学習しました。全員ヘルメットをかぶり、木の皮むきやロープ上げ、木を倒すための切り口を作ること、共同で木を倒すことなどたくさん体験をさせていただきました。子どもたちは夢中になり、あっという間の体験時間でした。今後の学習で、日本の森林が迎える課題、身近な森や木を里山ではどう管理していかなければいけないか、動物や植物への影響などを考えてくれればと思います。

